

# ペタンク通信

北海道ペタンク・ブール連盟  
No.132 2023年1月  
発行責任者 磯野憲二  
メールアドレス ken-9753@sea.plala.or.jp  
HP <http://www17.plala.or.jp/ken-9753/>

## ウイズコロナで今年は道連盟事業完全再開 期待と不安!? 第8波の高齢者死者数記録更新!!

令和5年、新型コロナウイルス感染拡大第8波は感染数の記録更新とともに、高齢者死者数も記録更新して、政府のコロナ対策について不安を感じながらも、ウイズコロナでの大会完全再開の期待は膨らむばかりです。今年の初日の出、願いを込めて各協会からの初投げの便りも届き、日本ペタンク・ブール連盟からの令和5年度に向けた会員・資格更新手続きが始まりました。

日本連盟、北海道連盟も大会完全再開と事業の復活により、会費等の緩和措置はなくなり、これまでの会費等の納入になります。しかし、会員の減少傾向が続く中、連盟運営の財源的課題にも注目がされることとなり、今年は待たなしの会員の確保に向けた取り組みが求められます。「こんなに楽しいペタンクを自分だけやるのはもったいない。もっと広く知らしめて多くの仲間をつくりたい!!」ペタンク普及の原点に帰り、今年が普及元年になることを目指します。

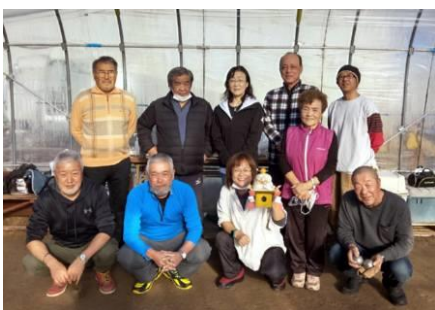
## 新年あけましてあいがとうのペタンク初投げ!!



上杉道連盟会長から、美幌峠の雲海と初日の出（左 撮影は孫）、村上道連盟副会長から斜里岳からの初日の出（右）です。

新年を迎えて、2日に安平町ペタンク協会、4日に美幌町ペタンク協会、5日に北見市ペタンク協会の初投げ会をしました。

各協会会員の集合写真の投稿が寄せられ、ゆく年の納会、くる年の初投げ会と今年もペタンクができることにあいがとう!と感謝する日々が続きますように!!今年も各協会から活動報告を、このペタンク通信に満載すること（各協会からの投稿）を誓います!



安平町ペタンク協会



美幌町ペタンク協会



北見市ペタンク協会

安平町ペタンク協会は鏡餅をもち、今年も日本ペタンク選手権大会のアバック出場をして沖縄観光の計画をしているのかな!?美幌町ペタンク協会は昔の名前で復活を考えているのかな!?北見市ペタンク協会は村上会長の作成したやさしいうさぎちゃんとペタンクボールの前で今年こそ協会ランキング1位の復活を考えているのかな!?これは発行者の個人的な感想ですが、いずれにしても道連盟会員数減少の中で、やるべきことはただひとつです!!ペタンカー、ブーリスト、ペタンクール（ペタンクをする人）の仲間をひとりでも増やしていくことです。いつでもどこでもだれとでもできるペタンクにあらがとうと感謝します!!

ペタンク通信 No.131 掲載からの**ゆく年くる年**の各協会投稿記事です。ホームページ「ペタンク通信」に掲載されています。日々更新していますので No.132 で再掲しました。

## 各協会だより 北見市ペタンク協会 12月4日(日)北見市端野町のサンドームで会員28名

が参加して、ティッシュ杯大会を行いました。勝ち点が並んだ6名で1球ポワンテ勝負を行い、30センチに寄せた村上幸江さんが優勝しました。暮れには納会を行い、今年(令和4年)の活動を締めくくります。



今年最後のティッシュ杯 最後まで熱戦展開

力には頭が下がります。」(村上会長)

12月25日(日)北見市ペタンク協会の納会をしました。24名の会員が参加して、除雪の疲れで例年になく参加者は少なかったのですが、2022年を楽しく締めくくりました。亀石正人さんが5戦5勝して優勝しました。



納会 優勝 亀石正人さん(前列中央)

12月18日(日)北見協会のサンドームでの練習日(サンドーム週2回木曜日・日曜日)に道農大ペタンクサークル一行5名が参加しました。農大ペタンクサークルの納会を兼ねた遠征で、午後からは美幌町ペタンク協会で開催される大谷カップ杯ペタンク大会ラウンドワンに参加するために寺地さんが北見市会員皆さんとの交流と大会のウォーミングアップとして計画しました。「協会員は自分の孫くらいとの青年と対戦して楽しそうでした。また来てくれることを約束してもらい、寺地君の行動



道農大ペタンクサークル納会遠征 前列5名

新年5日(木)初投げ会をしました。外気温マイナス23.5度で室内ペタンク場はヒーターを入れてもマイナスでした。それでも熱心な会員が集まって初投げを行うことができました。

新年恒例1月8日(日)の京都市(京都御苑)で開催される第24回ミストラルオープンペタンク大会(トリプルス・ダブルス各64チーム)

に北海道から北見市協会の村上会長夫妻がダブルスの部に参加しました。結果は悔しい5位で村上会長のティールが成功していたら!?その対戦相手パスカルチームが優勝しました。本大会には、昨年7月に札幌から仙台市に転勤となった山田夫妻も参加、再会とともに京都市の中村さん夫妻とその仲間たちと高速道路下の練習場でペタンク交流を楽しみました。山田さんは白峰神宮のシンボル、球技の神様に触って優勝を願ったそうです!? (投稿・写真は村上会長です)



2



白峰神宮の球技の神様のシンボルに触れて優勝を願う山田さん!?



ペタンクールとつながるご縁  
京都の仲間と再会交流する  
村上夫妻&山田夫妻

# 各協会だより 美幌町ペタンク協会

11月21日美幌町役場1階第1会議室で美幌町未来のアスリート応援事業「美幌町育成強化選手奨励金」交付式が行われました。この事業は全道・全国大会さらには国際大会などで活躍する美幌町出身選手を応援する取り組みで、遠征費や物品購入費などを金銭面でサポートすることで選手や家族の負担軽減を図り、より競技に集中して好成績を収めてもらおうと2020年度にスタートしました。第5弾として10名の小中高校生が選出され、美幌町ペタンク協会からはペタンクスポーツ少年団で2022年のジュニア強化選手合宿に参加した加藤瑛太さん・小成琉惺さん（小学6年生）が選ばれて5万円が贈られました。二人ともマイボール等を購入するそうです。



小成琉惺&加藤瑛太さん

12月18日（日）美幌町ペタンク協会員の冬季間の会員互助の交流をはかるために、長年美幌町協会運営を支援していただいた大谷夫妻にちなんで大谷カップ杯を開催することになりました。



道農大ペタンクサークルには会員からの贈呈品

12月から各月の第3日曜日の4回、午後から3試合（参加者各試合抽選チーム編成）を行うことを決め、そのラウンドワンを開催しました。この大会に道農大ペタンクサークル5名が参加して、19名が熱戦を展開しました。この試合、11点先取で時間制限はないのですが、どこかの対戦試合終了後2メーヌで他の対戦も終わる！？試合内容によっては3メーヌで終わるという心配をしていましたが、さすがに参加者の協力でペタンクを楽しむことができました。4回の大会成績で個人に付与されるポイントで順位を決めて総会で表彰されます。

12月19日（月）令和4年ペタンクスポーツ少年団の納会を行いました。このコロナ禍で納会での昼食会はありませんが、ゲーム対抗戦のお楽しみ会です。11月のペタンク教室から3名がジュニア練習に参加して、お楽しみ会でも参加をしてもらい、いつものながらの熱い指導員で勝敗を争いました。少年団の練習は学期休み祝祭日休み、そしてコロナ感染学校閉鎖等により令和4年は53回の練習を行い、少年団員延べ参加者数は230名、指導員は224名合わせて454名となりました。令和5年のスタートは1月16日から練習を再開します。団員が中学生の部活動で卒団するのか、新団員が何名になるのか！？団員目標は10名です。



少年団は美幌町協会の活動の原動力です！！

新年4日の初投げ会に続いて、8日に美幌町で開催される二十歳の成人式に参加する寺地さんと少年団からのバディ清野さんを祝う「清野杯ペタンク大会」を企画、7日にペタンクドームで開催しました。大会運営は寺地さん、朝9時から昼食休憩を入れて6試合です。都合のつく会員が参加して、寺地&清野さんの二十歳の成人を祝いました。成人を祝い、今年の日本学生ペタンク選手権での優勝復活のためのスタートとして二人は6日初投げ、完勝した勢いで期待も膨らんで大会に臨むも、6戦2勝と負けた試合の対戦相手には必ず少年団で指導を受けた小成さんがいたのです。自分の思った通りの投球ができず、小成さんの高い壁に肩を落とした寺地さん！？負けたときこそ成長のチャンスとなることを忘れないでください。



寺地&清野チームは固定して、対戦相手は各試合抽選、6戦6勝は小成さん一人でした！

# 令和5年度がスタート！ 会員・資格更新手続き

日本パタンク・ブール連盟から会員・資格の更新手続きが道連盟事務局に届き、各協会へ更新手続きが行われます。会費等はコロナ禍の緩和措置が解除され、例年どおりの金額に戻ります。また道連盟への負担金（各協会 10,000 円）も納入されますので、道連盟への送金には留意してください。会員・資格更新手続きには各協会現況報告もあり、まだ総会等で決まっていない役員体制は、提出後に変更することとなります。

会員・資格更新手続きに際して、各協会の連絡体制の再構築をお願いします。会員で PC メールのある方、ラインをしている方など、令和4年からパタンク通信は PC メール添付配信及びホームページ「パタンク通信」に掲載していますので、会員への情報提供ができない部分を各協会での対応をお願いしています。また、各協会事務局の PC メールなどの通信環境有無での連絡体制構築に向けて、会員相互での役割分担を行い、道連盟事業の活動等の情報を共有できる環境づくりをお願いします。

## 2月19日(日)JPBF 公認 B 級・C 級審判員資格検定講習会



令和4年8月11日札幌市で開催された C 級審判員資格検定講習会 受講者3名

財団法人北海道スポーツ協会主催令和4年度競技団体強化対策助成事業として、令和4年度2回目となる審判員資格検定講習会を2月19日(日)北見市端野町サンドームで講師(検定員)小成裕之さんを日本パタンク・ブール連盟からの派遣により行います。このコロナ禍及び冬季間の天候不順によっては中止となり、受講者の各協会事前把握により B 級・C 級ともに5名以内で、北見市・美幌町の会員を対象として講習会の案内とさせていただきます。受講者は2月6日までに所定申込書により各協会から北見市パタンク協会事務局(代行)まで

提出することとなります。令和4年度の講習会は札幌市パタンク協会主管の C 級審判員資格検定講習会(8月11日)開催と今回で2回目となりました。令和5年度の講習会については、4月に北海道スポーツ協会へ実施予定表を提出しますので、道連盟総会(安平町で3月下旬開催予定)までに各協会要望有無を道連盟事務局長まで協議提出をお願いします。

### 編集後記

令和5年1月のパタンク通信の発行となりました。これも各協会からの投稿によるもので、今年は大会完全再開など各協会からの情報が増えることで昨年の6回を超えることを期待しています。コロナのオミクロン株の新種が話題となっていますが、感染力強くワクチンをすり抜けるようで、またまた感染拡大が心配されます。今回の第8波、高齢者の死亡者数が記録更新中で、ウイズコロナと言えるのか本当に心配です。私事ですが、昨年11月にしばらく透析を受けていた義兄がコロナ陽性心不全で亡くなりました。自宅で亡くなったので、当日陽性が判明して茶毘にふして、家族全員も陽性になって葬儀は10日後でした。また正月、わが家に冬休みで遊びにきていた中学2年生の孫が陽性になり、発熱、嘔吐、頭痛と濃厚接触者となった私と家族全員がその経過を見守ることとなり、医療用の抗原検査を体験するなど、コロナが身近になり、コロナを侮ってはいけないと思います。



ノールエトワール  
清野さん・寺地さん

パタンクの普及、会員(仲間)を増やすことを力説している私ですが、自らその実践をしているかと問われると声が小さくなります。私自身、ブログやホームページの情報発信しかできていないのですが、二十歳の成人を迎えた、若者にパタンクを PR して行動している寺地さんなど美幌の少年団を巣立った若者に期待を膨らませています。現役世代の職場や各協会の自治体での小学校のコミスクでのパタンク体験を後押しするために何ができるのか、サークル・クラブなどの少人数でもパタンクを

楽しめる環境をつくり応援するために何をしたらいいのか!? 道連盟としてできること

④ を考えて行動したいと思います。

(磯野 憲二)